

## 《どうでもいい話、その 558》

### どうでもよくない皆様へ

こんにちは！

いつになったらみんなと自由に外でイッパイ行けるのでしょうかねー！ 毎日夕食は家でまずビールからですが、ことしもビールのつまみにソラ豆がやってきました。ソラ豆とビールは切っても切れない深い関係にあります。ソラ豆は、単独では世間に出ることが出来ず、常にビールの力を借りなければなりません。ソラ豆は、おかずにならず、おやつにならず日本酒、洋酒にもあまり合いません。ビールだけが頼りで、ビールの愛人のような存在です。このことは枝豆にも当てはまりますが、このビールの愛人どうしのソラ豆と枝豆は、性格、生活様式が大きく異なります。ソラ豆が、その容姿とおっとりとした性格でドンファンに愛されているのに対し、枝豆は根性とテクニックでドンファンにしがみついており、暗い性格です。ソラ豆と枝豆を見比べると豆業界の貧富の差というものが感じられます。枝豆は安アパートにギッシリともみ合いながら3密状態の生活で、体格もよくありません。その点ソラ豆は高級マンションでゆったりとソーシャルディスタンスを保って暮らしており体格もいいし性格もおおらかです。しかし、枝豆は貧しいゆえに向上心があり、将来への展望があります。今は貧しい身分ですが、いずれは大豆となり豆腐、納豆に出世し、醤油や味噌などにもなる野望があります。それに比べると、ソラ豆はなんの展望もなく塩ゆでにされ食べられておしまいです。自立さえできず、ドンファンを頼りに生きてゆくほかありません。